

# 鎌倉で、



# はたらく。



鎌倉市職員採用案内 2024  
Recruitment information 2024





## 鎌倉市役所で活躍できる人

**目標に向かって  
自ら歩むことができる人**

常に高い志を持ち自主的に考え行動する

**労を惜しまず、  
常に謙虚で誠実な人**

責任感を持ち真剣に仕事に取り組む

**現状に安住しない  
開拓心のある人**

日々のチャレンジで自ら成長し変革していく

**他人事ではなく、すべてを  
自分事として捉えることができる人**

「誰かのために市民のために」  
相手の目線で物事を考える



# 伝統と革新のまち鎌倉 未来に向かって このまちと共に進み続ける

## 市長メッセージ

皆さんは、“鎌倉”と聞いて、どのようなイメージを思い浮かべるでしょうか。多くの方が「古都」「歴史的遺産」「自然が豊か」、あるいは有名な神社仏閣の名前を思い浮かべるのではないのでしょうか。

もちろんそれらのイメージは正しいのですが、“鎌倉”というまちが今も多くの人々を魅了し愛されているのは、時代を創ってきた先人たちが鎌倉の伝統を大切に守りつつ、一歩先を見て、革新を起こすことで醸成してきたまちの雰囲気があるからこそと思っています。

いま VUCA と呼ばれる将来の予測が困難な時代と言われていますが、そのような時代だからこそ、変化を恐れることなく、常にチャレンジしていくことが求められています。

鎌倉の未来を共に切り拓く仲間をお待ちしています。

松尾 崇

## Data

### 人口

172,428人

### 総面積

39.66km<sup>2</sup>

### 世帯数

769,39世帯

### 市区町村 魅力度ランキング

5位  
(地域ブランド調査 2023)

### 財政力指数

1.095  
・全国 23位  
・県内 2位

(全国都市財政年報 2022 年度決算)

### リサイクル率

52.6%  
人口 10 万人以上の  
市の中で全国 1 位

(令和 3 年度一般廃棄物の排出及び  
処理状況等に関する調査)





## 1 人権を尊重し、 人との出会いを大切にすま

すべての市民が、平和を大切にするとともに、一人一人の個性と人権をお互いに尊重する社会を目指します。また、国籍や文化の違いを理解し、支え合う共生社会を目指します。

- 平和
- 人権
- 多文化共生社会

## 2 歴史を継承し、 文化を創造するま

鎌倉が世界に誇る歴史的・文化的な資産を守り、未来に引き継ぐとともに、これを生かしながら、新しい文化を創造し、全国や世界に発信するまを目指します。

- 歴史環境
- 文化

## 3 都市環境を 保全・創造するま

鎌倉で暮らし、活動するすべての人々の協力のもと、豊かな自然や美しいま並みなどの都市環境を守り、つくり、育て、地球環境に負荷をかけない、持続可能なまを目指します。

- みどり
- 都市景観
- 生活環境

## 5 安全で快適な 生活を送れるま

防災や防犯、交通安全とともに、道路、下水など都市インフラの整備と適切な維持管理により、市民が安全で安心して生活できる環境をつくりまます。また、快適で活力のある都市空間の創造を目指します。

- 防災・安全
- 道路整備
- 市街地整備
- 住宅・住環境
- 総合交通
- 下水道・河川

## 4 健やかで 心豊かに暮らせるま

鎌倉の次世代を担う子どもたちが健やかに育ち、生きる力を育み、自立できる環境づくりを進めます。また、多様性を認め、誰もが生涯にわたって元気で自分らしく、安心して住み続けられる地域を目指します。

- 健康福祉
- 青少年育成
- 子育て
- 生涯学習
- 学校教育
- スポーツ・レクリエーション

## 6 活力ある 暮らしやすいま

農業や漁業などの保護・育成とともに観光振興による地域活性化など、環境と調和した産業の活性化を目指します。また、市民の多様な働き方の支援、技能の奨励・継承とともに、消費者教育の推進により、活力ある暮らしやすいまを目指します。

- 産業振興
- 観光
- 勤労者福祉
- 消費者対策

# 鎌倉市の 将来目標

文化・環境・健康などの  
幅広い視点から、様々な  
政策に取り組んでいます。

SDGs 未来都市 鎌倉  
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## 教育関連

### かまくら ULTLA プログラム

「子どもたちが自分らしく学び、自分らしく成長するきっかけをつくりたい！」そんな思いから、学校に通うのがつらいと感じている子どもたちを対象に、「かまくら ULTLA ※プログラム」を実施しています。

参加者の子どもたちは、鎌倉が誇る自然・歴史・文化と触れ合い、様々な分野のスペシャリストに導かれながら、自分らしく学んでいく方法を見つけることを目指します。

\*ULTLA=Uniqueness Liberation Through Learning optimization and Assessment (学びの最適化と評価による個性の解放) の略。

#### 【担当職員の声】

プログラムの中で子どもたちが何か1つでも掴み取った表情を見せてくれた時、この事業のやりがいを感じます。参加者にはリピーターも多く、毎年成長した姿を見せに帰ってきてくれるので、この事業が子どもたちの居場所となっている実感があることも職員として大きな喜びを感じます。



かまくら  
ULTLA  
プログラム



鎌倉市教育委員会 note  
様々な取組みを発信中！

## Pick up! ①

### 鎌倉スクールコラボファンド

#### 自分が将来できることにワクワクしてもらいたい

鎌倉市の公立小中学校にて、リアルな社会課題に基づくプロジェクト型学習や多様な特性を持った子どもへの個に応じた支援・指導など、学校現場と大学やNPO、教育ベンチャー等の外部機関と連携しながら更に魅力的な教育を実現していきたい。その資金を学校独自で確保することは難しいので教育委員会で確保し、学校での「〇〇したい」を叶えられるように魅力的な人材・組織とのコラボレーションを実現し、時代の要請に応えた「ワクワクする学校」を創り上げていけるよう努力しています。

なお、資金については、ふるさと納税の仕組みを活用したガバメントクラウドファンディング (GCF) として、第4弾まで実施し、これまで約2,640万円もの寄附をいただいています。

#### 【担当職員の声】

様々な企業等とのコラボレーションにより子どもたちが生き生きとした表情をしているところを実際に見に行くことでとても意義を感じています。これからも子どもたちの生き生きとした表情や学びたいといった意欲を実現できるよう努めていきたいと強く思います。



## 深沢地区のまちづくり

Pick up! ②

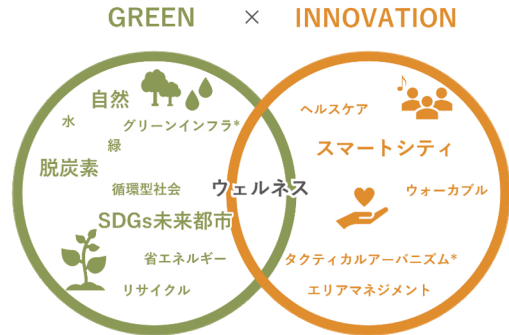


※深沢のまちづくりのイメージです。

深沢地区のまちづくりのテーマは「ウェルネス」と定めており、「健康な心身を維持・発展させる生活行動」を実現し、また、人々のクオリティ・オブ・ライフ（生活の質）の向上を目指しています。深沢のウェルネスを実現するため、今までの鎌倉の取組みをさらにパワーアップさせ、新しいイノベーションを生み出し、自然や緑、地球を守るための課題解決につながるまちを創り上げます。そして、深沢地区で生み出すイノベーションが少しずつ広がり、日本、そして世界の課題解決につながるエネルギーを持ったまちを目指します。

深沢地域整備事業では、鎌倉駅周辺、大船駅周辺に並ぶ第3の都市拠点形成を目指し、まちづくりを行っています。深沢地区には、複合的な新都市機能を導入することにより、市域全体の持続可能な都市経営を実現するための新たなエンジンとしての役割が期待されています。

また、隣接する藤沢市では、東海道本線の新駅設置が計画されており、両市一体のまちづくりを進めています。



### 【担当職員の声】

難しいことも多いですが、鎌倉市の新しいまちづくりに関わることができる貴重な経験だと感じています。様々な検討を積み重ねる中で自身の成長にも繋がりと、また、少しずつまちが形になっていく様子に充実感を覚えます。

## 共生社会づくりに向けた取組み

Pick up! ③

鎌倉市共生社会の実現を目指す条例を制定し、誰もが安心して、自分らしく暮らすことのできる社会の実現を目指しています。ここでは共生社会づくりに向けた取組みの中の2つをご紹介します。

### 鎌倉版フォルケホイスコーレ

鎌倉版フォルケホイスコーレ「鎌倉 FIKA」は、地域住民が新たにつながる機会として、それぞれのライフステージに応じ、鎌倉の自然の中でゆったりと語りながら、他者や自分の抱える思いに耳を傾け、自分を見出す機会を得られる場として、令和3年度から実施しています。

#### ※フォルケホイスコーレ

デンマーク発祥の民衆による民衆のための成人教育機関で、人生の様々な場面で自分を見つめ直すための時間をすごせる場所とされています。

#### ※FIKA（フィーカ）

スウェーデン語で、ティータイムの意味です。北欧では家族や友人、同僚、仲間と休憩したり、お茶をしたりする時間を大切にする習慣があります。

### 【担当職員の声】

人と繋がり、地域と繋がる。事業を通じて、そんな場面を数多く目にしてきました。参加者が、プログラムを経て、人を好きになり、地域を好きになる。そのきっかけとなる事業にやりがいを感じると共に、プログラム終了後も参加者同士や職員との繋がりが継続されていることに喜びを感じています。



### 障害者二千人雇用事業

障害のある方の自立、社会参加を支援するため、平成30年度から「障害者二千人雇用事業」に取り組んでおり、令和5年11月には、目標としていた2,000人を累計で達成することができました。

また、障害のある方の「働きたい」「働き続けたい」、企業の「雇用したい」「雇用し続けたい」をサポートし、障害者雇用を促進することを目的とした「鎌倉市障害者二千人雇用センター」を開設しています。同センターでは就労に関する相談支援や就職活動の支援、また、障害者雇用に取り組む企業の障害者雇用に関する相談支援や障害特性を踏まえた雇用管理についての助言、アフターフォローなどを行っており、障害のある方が生涯にわたって安心して自分らしく暮らすことのできるまちを目指しています。

# 市政運営において欠かすことのできない業務であることに責任と誇りを持っています

## 鈴木 職員

Suzuki

総務部納税課  
事務職  
令和3年度入庁



市民の方々の日常に密接に関わり、支えていく仕事に携わりたいという思いがあったため転職をし、現在は市税の徴収、滞納整理、納付相談の業務を行なっています。鎌倉市では、市税の納付が歳入の約5割を占めており、私が携わる業務が市政運営において欠かすことのできないものであることに責任と誇りを持って日々業務に取り組んでいます。

「税金」というお金に密接に関わる業務のため、自らが考え、行動することが市民の方からの信頼を得ることにつながると感じますし、感謝のお言葉をいただく際はやりがいを感じます。また、窓口での応対の際は、現状の説明をするだけでなく、抱えている問題の解決策を共に考え、先を見据えた提案をすることを心がけています。

様々な世代の市民の方々に対応していく中で、説得力を持った説明をするには経験はもちろん、法律などの知識も必要となりますので、自己研鑽を通して幅広い視点で物事をアプローチできる力を身につけていきたいです。

### 1日のスケジュール

08:30	始業・朝礼
09:00	起案文書の作成
10:00	金融機関への臨場・臨戸訪問
12:00	休憩
13:00	窓口・電話対応
15:00	発送物の準備・発送
16:30	今後の業務の打ち合わせ
17:15	終業

### 私の仕事の目標

短期的には、現在の職場を引っ張っていけるような存在になりたいです。

長期的には、様々な経験をし、どの職場でも「鎌倉市役所の鈴木に相談して良かった」と言われる職員になりたいです。



### ■職場の雰囲気は？

非常に温かい雰囲気の職場です。上司、先輩は困っていることがあれば手を差し伸べてくれますし、しっかり私の意見に耳を傾けてくれるので若い年次のうちから挑戦できる職場だと思います。



# 「ありがとう」「助かった」とお声をいただいたときにやりがいを感じます

## 新美 職員

Nimi

市民防災部市民課  
事務職  
令和4年度入庁



戸籍に関する業務を担当しており、主に出生届や婚姻届など戸籍の届出を受け付ける窓口の対応や、受け付けた届出の内容を審査しその情報を戸籍に反映させる業務を行っています。戸籍に関する事務はひとつひとつが法律で定められているので、多くの知識を身に付け、正しく事務を行えるよう日々学んでいます。

戸籍については、身近なようで、自分自身配属されてから知ったことばかりだったので、その気持ちを忘れずに市民の方にわかりやすい説明ができるよう心がけています。ご期待に応えられる対応ができて、「ありがとう」「助かった」などとお声をいただいたときや笑顔を見せていただいたときは、役に立てて良かったな、とやりがいを感じます。

親族関係を公証する重要な仕事であり、習得するべき知識が膨大なので、大変だなと思うときもありますが、その分自分自身が以前よりも知識が付いたと感じられる機会も多いので、楽しみながら成長したいと思っています。

### 1日のスケジュール

08:30	始業・朝礼・メールチェック
08:40	前日の届出の集計
08:50	窓口・電話対応
10:00	戸籍の審査業務
12:00	先輩とランチ
13:00	戸籍届出書の搬入のため 法務局へ出張
16:00	法務局への報告文書作成
17:15	終業

### 私からのメッセージ

自分の仕事が誰かの役に立っていることを感じやすい職場なのでやりがいがあると思います。

ぜひ、一緒に頑張りましょう！



### ■職場の雰囲気は？

優しい先輩や明るい先輩が多く、わからないことや困ったこともすぐに相談できる環境で、新人である私の意見もこころよく聞き入れてくれる、居心地の良い職場です。

# 生まれ育ったまちの建物を改修し、新たな世代へと受け渡すことができる仕事にやりがいを感じます

## 涌井 職員

Wakui

総務部公的不動産活用課  
建築職  
平成 31 年度入庁



鎌倉市が持つ建物の営繕業務を担当する「庁内の設計事務所」のような業務を行っています。点検、設計、技術的なアドバイスと仕事の内容は様々ですが、各建築物を所管している課とのやりとりが多いため、建築的な知識を持つだけでなく、それをわかりやすく説明する能力が求められます。また、作成する図面は、工事の現場代理人がそれをもとに施工する実施設計図面となるため、積極的に現場へ足を運び、現場目線で工事内容を理解できるように努めています。

建築職は営繕、許認可、開発・まちづくりと異動先が限られる反面、狭く深く職能を高めて行けるため、成長が実感しやすいです。税金を預かって業務を行う以上、ミスが無いよう慎重に仕事を進める必要があるため、一人で抱え込まず、皆で話し合う姿勢を大切にしています。その結果、同僚とより良い関係を築くことができ、良い仕事ができると感じています。また、私は鎌倉市で生まれ育ったため、子供のころに関わった建物を改修し、新たな世代へと受け渡すことができる仕事にとってもやりがいを感じております。

### 1日のスケジュール

07:30	始業・メールチェック (時差勤務※)
07:45	来年度事業の図面作成
09:00	全体朝礼 工事関係の提出書類を確認
12:00	休憩
13:10	施工完了前の現場確認
15:00	上長報告、現場の確認事項を整理
16:15	終業

※通常の勤務開始時間をずらした勤務形態

### 私の志望動機

地域に貢献する形で、建築に携わりたいという動機から公務を志望しました。

建築という切り口から、さまざまな課題解決を行い、新たな世代へ地域資源を継承してゆく仕事に意義を感じ、生まれ育ったまちでもある鎌倉市を志望しました。



### ■休みの日は何してる？

同僚のみならず、気さくな人柄の同期にも恵まれ、年に1回ほど旅行に行っています。地方の市庁舎には名建築が多いので、旅行の際にも市役所を訪れることがあり、それが楽しみでもあります。



## メンター制度

メンター制度とは、新採用職員（メンティー）が職場に定着できるよう、同じ職場の先輩職員を1名指名し、メンターとして業務や業務外の事も気軽に相談できるようサポートする制度です。はじめに一緒にメンタリング研修に参加し、関わり方を学ぶとともに、定期的に1on1での面談の場を設けるなど、メンティーが気軽に相談できる環境を整えています。

ここでは、令和5年度にメンターとメンティーの関係となった、ごみ減量対策課の2人にインタビューをしました！

メンティー

令和5年度入庁

Sonoyama

### 園山 職員

身近に知識や経験が豊富な先輩が1人ついてくださる制度は、仕事を学ぶ上でも、精神的にもとても大きな支えになりました。また、先輩と多くのコミュニケーションをとる機会にもなり、前向きに仕事に取り組めるようになったと感じています。担当業務が忙しい時もいつも側で一緒にやってくださるメンターがいたからこそ1年間を乗り越えられました。

#### メンターに一言！

いつも温かく見守っていただきありがとうございます。  
教えていただいたことを大切に今後とも頑張ります！



メンター

令和2年度入庁

Okumura

### 奥村 職員

メンティーのことを一人の同僚として信頼して接し、日頃からコミュニケーションをとるよう心がけています。今では仕事の相談やプライベートの話など、気軽に話せる関係です。将来、様々なことに挑戦し、幅広い視野を持って、市民や職員から頼られる職員になれると思うので、今後の成長が楽しみです。お昼時間や帰り道にお互いの趣味の話をして楽しく過ごさせています。

#### メンティーに一言！

持ち前の明るさと向上心を武器に、今後もさらなる成長を楽しみにしています！

## 職種紹介

ここでは、鎌倉市で活躍している職種の一部を紹介します！紹介した職種のほかにも様々な職種の人材が活躍しています。2024年度の募集職種は受験案内をご確認ください。



### 土木

道路・河川・公園・下水道の設計・管理、都市計画等の土木の専門的技術を必要とする業務に従事します。



### 電気

公共施設の設計・管理、下水道施設・廃棄物処理施設の維持管理等の電気の専門的技術を必要とする業務に従事します。



### 機械

公共施設の設計・管理、下水道施設・廃棄物処理施設の維持管理等の機械の専門的技術を必要とする業務に従事します。



### 保健師

母子・高齢者等の保健福祉に関する相談支援、健康づくりに関する事業実施等の保健師の専門的技術を必要とする業務に従事します。



### 栄養士

健康を維持するために食育の推進、献立の作成、栄養指導等の栄養士の専門的技術を必要とする業務に従事します。



### 学芸員

博物館などの資料の収集、保管、展示及び調査研究等の学芸員の専門的技術を必要とする業務に従事します。



### 司書

図書館の管理運営、図書館サービス等の司書の専門的技術を必要とする業務に従事します。

# キャリアプランと研修

皆さんが鎌倉市でどのようにステップアップしていくのか、そのキャリアイメージを紹介します。また、階層に応じて、職務の遂行に必要な研修などを実施しています。

## キャリアプラン

### 新採用職員の配属

事務職の場合は、主に市民と接する機会が多い職場への配属が基本となります。技術職の場合は、それぞれの専門分野に関連した職場への配置が基本となります。

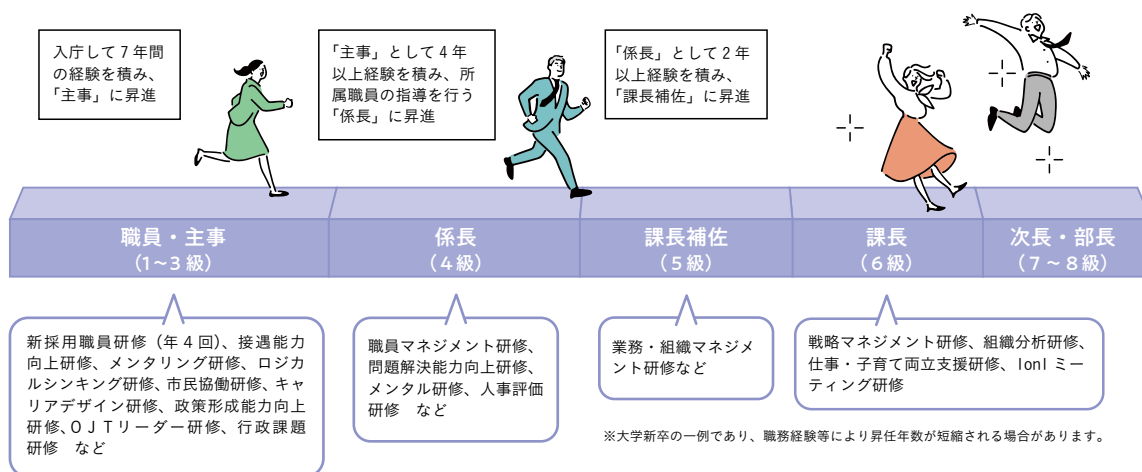
### 人事異動

様々な職場を経験し、幅広い能力を習得できるように、採用後、3～5年程度のサイクルで異動を重ねていくことが一般的です。異動に当たっては、毎年、本人の異動希望、自己啓発している事項等を調査し、これらを踏まえながら適材適所の人事配置を行えるよう努めています。

### 昇任

大学新卒の場合は、11年勤務することで「係長」に昇任する資格を得ることができます。その他職務経験のある方は、昇任年数が短縮され、例えば職務経験が10年ある場合、5年勤務することで「係長」に昇任する資格を得ることができます。「係長」に昇任後は、「係長」として2年以上の経験を積むことで「課長補佐」に昇任する資格を得ることができ、その後は「課長」「次長」「部長」のステップで昇任していくことが可能です。

※職務経験の換算方法は各ケースによって異なります。



## 研修

鎌倉市では人財育成のゴールを「メンバー全員がいいききと日本一の行政パフォーマンスを発揮する『チーム“鎌倉市役所”』を作り上げる」と定めています。これらを達成するために、職員の意識改革と合わせて職員の能力開発につながる各種研修を行っています。

### 階層別研修を中心とした集合研修

職(階層)に応じて求められる役割を自覚し、職務の遂行に必要な知識・能力の習得を目指しています。

### 派遣研修

各種研修機関に赴き、他の自治体や民間企業の職員と共に学ぶことで、視野の拡大を図ります。

### 職場研修

各職場で仕事内容に沿った研修を企画し行うことで、日常の業務の実践の能力を高めます。

### 自主研修

職員一人ひとりが自分のペースで学習できる通信教育、大学等を利用した学習、職員同士の自主グループによる研究を助成しています。

### 資格取得奨励金

職員の自己啓発喚起と意識改革を推進し、職員自らの能力開発を促すため職務上有益な資格を取得した場合、奨励金を支給しています。職員のスキルアップを幅広く支援するため、奨励金の対象となる資格の拡充に努めています。



## 申し込みから採用までの流れ

※各試験項目は変更となる場合があります。



公式ホームページ、公式 X で最新の採用情報を公開しています。

鎌倉市公式ホームページ (採用情報)

鎌倉市職員課公式 X



試験情報、採用プロモーション動画、説明会情報などをご確認いただけます。

鎌倉市職員課の公式アカウントです。職員採用試験など、職員課からのお知らせや最新情報を発信します。(アカウント名：@kamakura\_saiyou)



### 鎌倉市の採用試験の特徴

- 一定の専門知識を必要とする「専門科目」は課しておらず、人物重視の内容としています。
- より幅広い層の人が受験できる受験資格としています。
- 受付は電子申請、一次試験はWEB方式で実施することで、受験者の利便性を高めます。
- 技術職の第一次試験は、複数日程から選択可能とし、より受験しやすい方式にしています。

## 人事担当が答える Q & A

### Q 公務員試験の勉強は大変？

**A** 鎌倉市ではいわゆる「公務員試験」を課していないので、特別な試験対策は必要ありません。WEBでの試験はありますが、民間企業の就活対策等に対応できる難易度です。



### Q 出身や住んでいるところが鎌倉市でなくても良いの？

**A** もちろん問題ありません。実は合格者の半数以上が市外出身、市外在住の方です。鎌倉愛のある方でしたら出身地や住んでいる場所は問いません。市内借家の家賃補助制度を手厚くしているため、働いてから市内に引越す職員も多いです。

### Q 民間企業と併願できるの？

**A** 多くの受験者が民間企業と併願しています。また、試験の受付は電子申請、一次試験はWEB方式で実施することで、受験者の利便性を高めているので、民間企業と併願がしやすくなっています。



### Q 自分が希望する業務につけるの？

**A** 配属先は、概ね3～5年を目途にジョブローテーションがありますが、異動希望等に関する自己申告制度があり、希望配属先や挑戦してみたい業務を人事担当部門にアピールすることが可能です。資格免許の有無や職種によって、必ずしも希望どおりにはならない面もありますが、職員のキャリア希望を尊重した人事配置に努めています。

# はたらく環境

## 勤務条件

※職場により異なる場合があります。

### ● 勤務時間と休日

8:30~17:15 (休憩12:00~13:00) **実働7時間45分**です。  
休日は土、日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)です。

### ● 休暇制度

有給休暇:1年に20日(翌年への繰越可)その他、夏季休暇、結婚休暇、療養休暇などの特別休暇があります。

## 給料と手当

初任給 **224,400**円以上 (地域手当を含む。大学新卒の例) ※令和6年1月現在

昇給 年1回

賞与 期末・勤勉手当 年2回(6月・12月)支給

諸手当 通勤方法、住まいや家族の状況、勤務実績に応じて、**通勤手当、住居手当、扶養手当、超過勤務手当**などを支給します。

PICK UP!

### 住居手当について

自己名義で契約した貸家に居住する職員に対し、市内居住者は最大で**月33,000円**、市外居住者は最大で月18,000円の住居手当が支給されます。また、市内持家に居住する職員には、月15,300円の住居手当が支給されます。

## 福利厚生

社会保険 神奈川県市町村職員共済組合  
神奈川県市町村職員共済組合における給付事業・貸付事業・貯金事業など  
福利厚生事業 人間ドック助成、映画・宿泊・レクリエーション  
施設利用等の助成  
公務災害補償

### ● クラブ活動

体育系 空手、サッカー、野球など17部  
文化系 園芸、写真、茶道など7部

## 数字で見るデータ

### 年休取得率



**13.1**日/年 (令和4年)

※市区町村の平均11.5日

### 障害者雇用率



**2.86**% (令和5年6月1日現在)

※法定雇用率2.6%

### 育児休業を取得する男性職員の割合



**81.1**% (令和5年度

※令和6年1月時点速報値)  
令和4年度は37.2%

## 仕事・子育て・介護 両立支援

女性	・妊娠に伴う検診休暇 ・産前産後休暇	共通	・育児休業	・育児時間	・部分休業	・子の看護休暇
男性	・配偶者出産休暇 ・育児参加休暇		・出生サポート休暇	・介護休暇	・短期介護休暇	

※育児休業、部分休業及び介護休暇以外は全て有給休暇 ※育児休業及び介護休暇は休業手当あり



### 育児休業を取得した男性からのメッセージ

第一子誕生に伴い、育児休業を1年間取得しました。初めての育児を妻と協力して行うことができ、充実した時間になりました。また、今後の働き方を見直す機会にもなりました。育休はその期間だけでなく、仕事と育児の両立に対する考え方に影響を与えるので、ぜひ取得していただきたいです。

鎌倉市総務部職員課 人財育成担当  
syokuin@city.kamakura.kanagawa.jp

〒248-8686 鎌倉市御成町18番10号  
0467-23-3000 (代表) 内線2232・2234